

研究名： 当院入院患者における高 Na 血症の実態調査

1．研究の目的

高 Na 血症は脳出血や死亡リスクと関連することが知られています。水分が不十分となることや塩分が過剰となることが原因となり、口渇感が訴えられない小児は高 Na 血症のリスクにさらされています。しかしながら、小児における高 Na 血症の研究は限られています。今回、当センターの入院患者において高 Na 血症となった方の背景にある併存症や合併症など実態の調査を行い、原因や合併症などについて知見を得ることを目的としています。

2．研究の方法

研究対象:当センターの入院患者で、2021 年 12 月～2023 年 5 月の間に血中 Na が 150mEq/L 以上となった方

選択基準：

- ・ 2021 年 12 月～2023 年 5 月の入院期間中(入院当日の救急外来受診時を含む)に血中 Na が 150mEq/L 以上となったこと
- ・ 血中 Na が 150mEq となった日に 0 歳以上 18 歳未満であること

除外基準：

- ・ 高 Na を呈した日に NICU 入院中の患者
- ・ 高 Na を呈してから 180 日以内に転院し、かつ当院でのフォローがない患者

研究期間：倫理審査委員会承認後～2025 年 3 月

研究方法:当センターの入院患者で 2021 年 12 月～2023 年 5 月の間に血中 Na が 150mEq/L 以上となった方の情報を後方視的に調査し、退院時の予後、予後予測因子、背景にある併存症や合併症を調べます。

3．研究に用いる情報の種類

患者さんの性別、年齢、病歴、臓器障害、血液・尿検査データ、2 週間以内の手術、合併症の発生有無、死亡情報（死亡原因、時期）、小児用脳機能カテゴリースケール Pediatric Cerebral Performance Category Scale(PCPC)等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、**個人情報は保守**されます。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5 . 研究実施機関

国立成育医療研究センター

6 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2024年9月30日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 教育研修センター 三原 あゆみ

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7368）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 教育研修センター 三原 あゆみ